

CredNex

2026年6月 本稼働に向けた移行説明会

株式会社東京証券取引所 株式部
株式会社JPX総研 ITビジネス部
株式会社日本証券クリアリング機構

2026/01/23, 27



CredNexについて

新システム名称



(読み：クレドネックス)

Creation/Redemption
(設定交換)

+

Nexus
(つながり)

設定交換に**高速性**と**快適性**をもたらします

CredNexでは、設定交換に係る

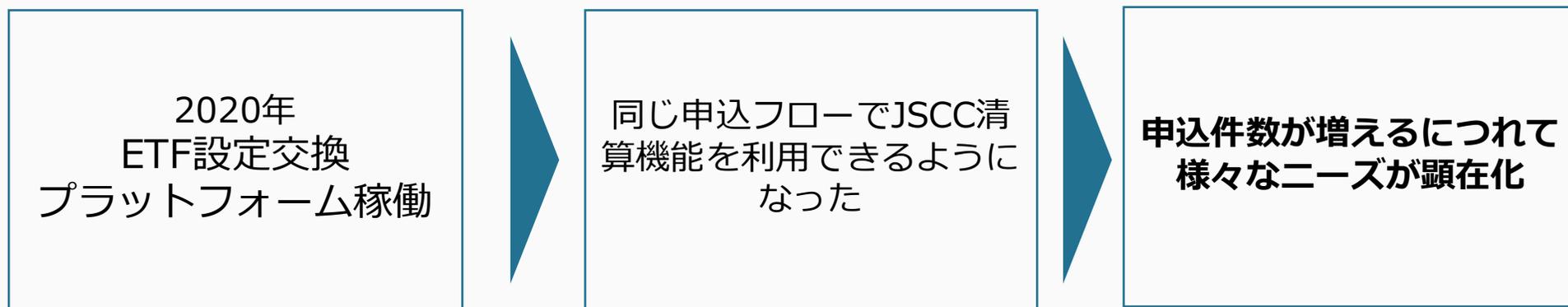
申込・承諾

清算申込

情報授受

の取次サービスが利用可能です

- ETFの市場規模拡大に伴い、流動性の源泉である設定交換の重要性も増大
- 2020年に現行のETF設定交換プラットフォームが稼働したものの、ETF市場の拡大に伴う処理数増大に起因して問題点が現れ、今後の市場成長のために環境改善が必要



具体的な問題 = 設定交換に時間がかかる

- マニュアル作業が多いため、特に指定参加者における作業負荷が高く、**1日に対応可能な件数に限界**
- 業務フローの非効率性により、実質的な**設定交換申込時限が早い**現状（流動性供給者が立会時間終了まで流動性を提供できない要因に）

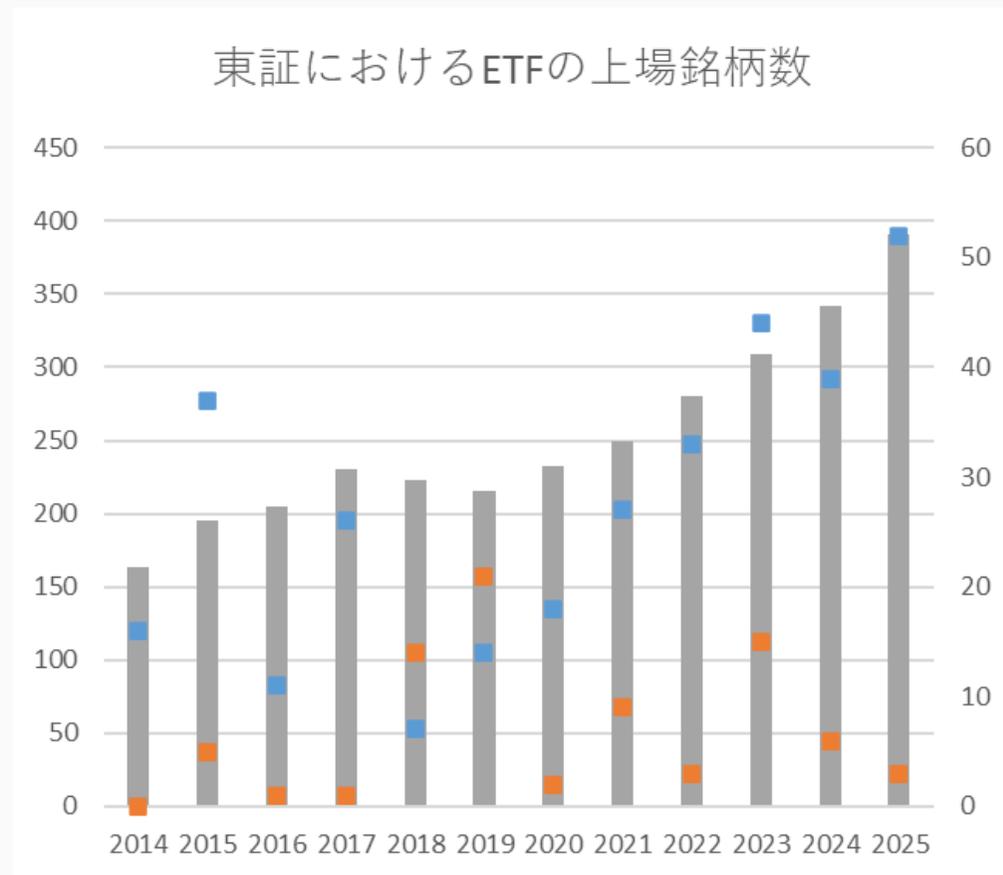
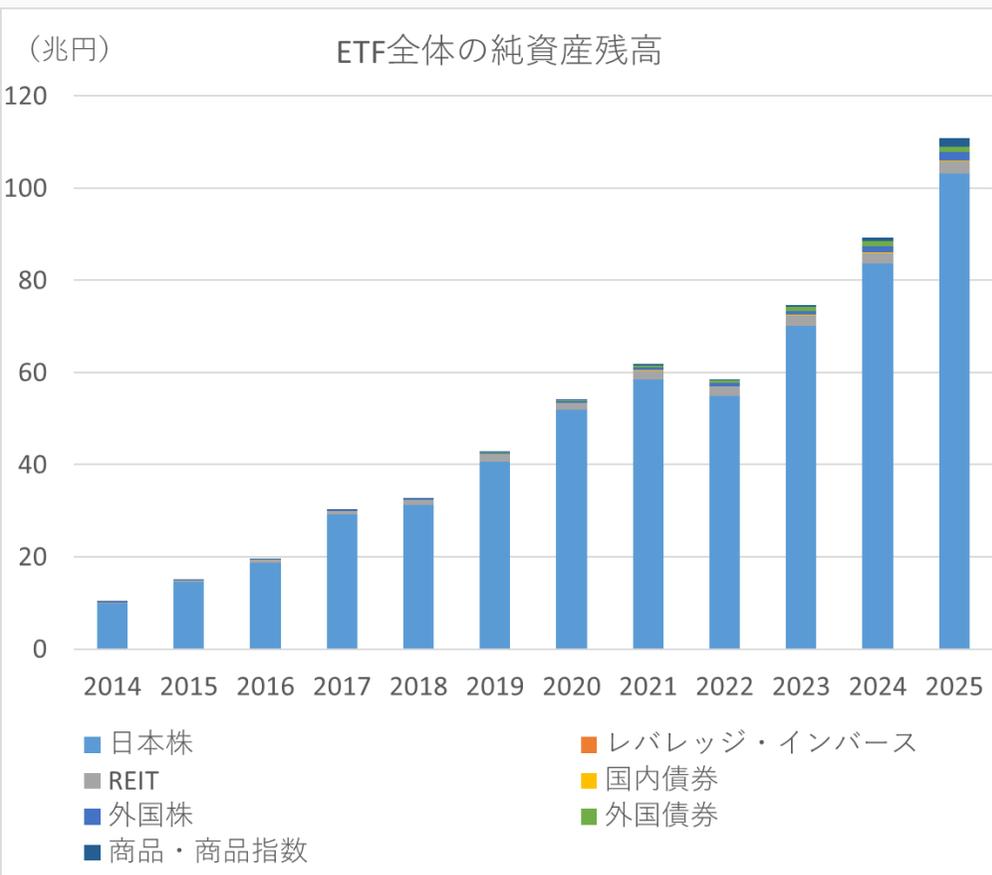
(参考) ETFの市場規模の拡大

AP

AM

TB

- 2025年に残高は100兆円を突破
- 2025年は上場銘柄数も過去最高である52銘柄。400銘柄に近づく
- 今後も高水準の増加を予定



※出所：東京証券取引所

- 2025年9月のCredNex稼働以降、設定交換全体（現行PF取扱分を含む）の約30%の申込がCredNex経由で取り扱われている
- AM向け自動承認機能の利用が進んでおり、約半数の申込が自動承認
- APIによる申込割合も高く、順調に自動化が進んでいる

取扱銘柄数

88銘柄

申込件数

1502件/4898件（現行PF + CredNex）

自動承認率

52.0%

※CredNex経由の全申込のうち
AM自動承認機能により承認された申込の割合

API利用率

97.1%

※CredNex経由の全申込のうち
API経由の申込の割合

※いずれも集計対象期間は2025/9/29～12/19

機能・仕様

本稼働以降、現行PFの取り扱いETF全銘柄の設定交換業務について、CredNexをご利用いただくこととなります。

それに伴い、初回稼働（2025年9月）でリリースされた機能から本稼働（2026年6月）向けに大きく2つのアップデートがあります。



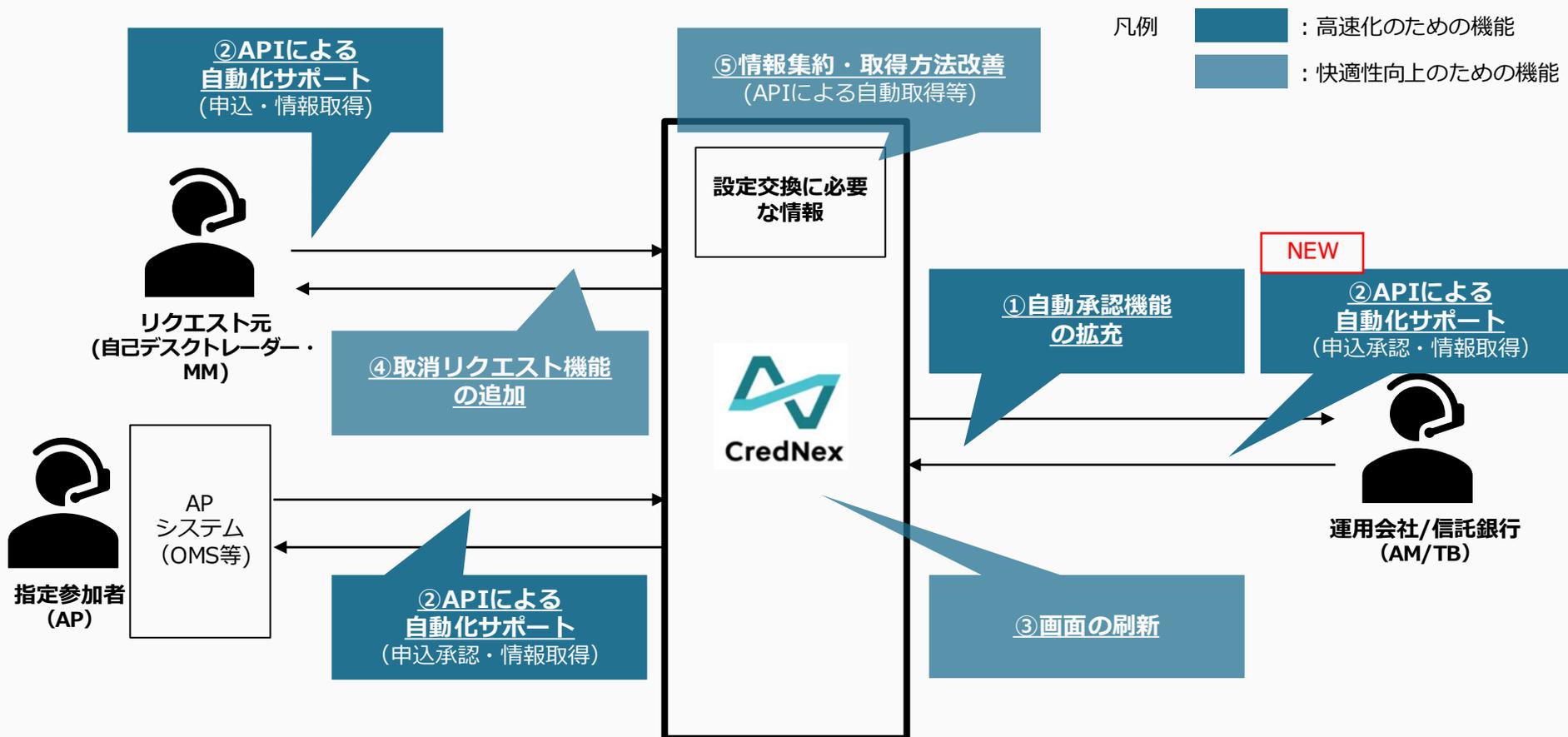
現物型ETFの取扱を開始



AM向けAPIのご利用が可能に

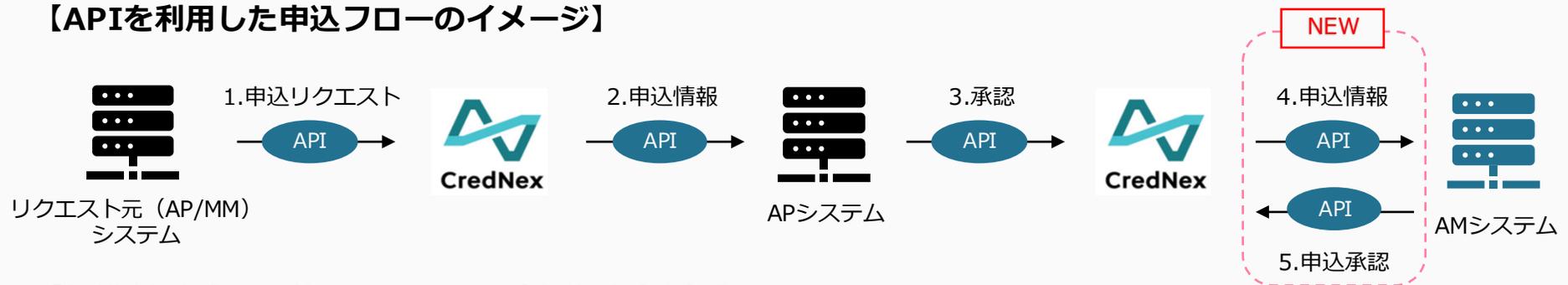
※その他の機能アップデートにつきましては、P.15「リリース計画」及びポータルサイトをご参照ください。

- APIの提供や自動承認機能の実装により、**申込から承認までの時間を現行から大幅に短縮**
- 手動オペレーションを排除することで、**引け直前まで自己デスクのトレーダーやマーケットメイカー（MM）による設定交換の申込が可能**
- 申込プロセスにおける機能に加えて、情報取得や画面の使い勝手についても改善



- 従来の画面における操作に加え、**Web-APIのご利用が可能**（※1）
- AP向けの機能（申込～AP承認、各種情報取得※2）は既にAPIを提供済み。
AM向けの機能（申込情報取得、申込承認等）についても本稼働より提供予定。
- 一連の作業にAPIを活用することで、AMの業務についても自動化が可能に。

【APIを利用した申込フローのイメージ】



【組織種別ごとの利用可能なAPI（本稼働時点）】

対象業務	AP（自己）	AP（委託）	MM	AM [NEW]
申込登録	○	-	○	-
申込承認	○	○	-	○
取消依頼	○	-	○	-
取消承認	○	○	-	○
申込情報取得	○	○	○	○

※1：仕様の詳細は、API仕様書をご参照ください。説明会后、ユーザ要望により仕様変更が発生する可能性があります、その場合には各ユーザと協議の上、変更内容の周知および改版した仕様書を公開予定です。

※2：申込不可日一覧、計算書、銘柄マスタ、設定交換PCFを指す。json形式での取得が可能。

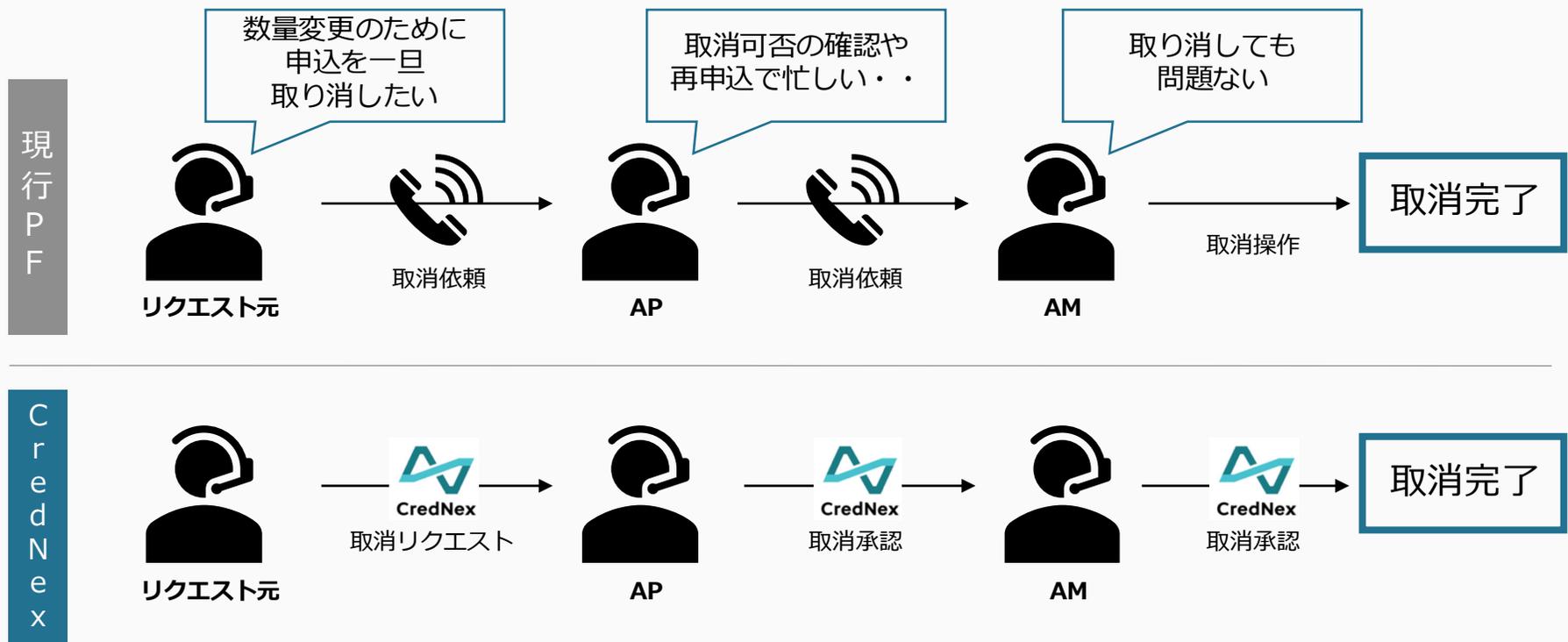
- MMがCredNexに接続し、**直接申込リクエストの送信（※1）**や**情報取得が可能**
- リクエスト送信時に指定された**APが内容を確認し（※2）承認することで、申込が完了**
- 2026年1月時点で直接申込を行っているMMはいないものの、本稼働から増加する見込み



※1：MMからの申込リクエストは、APに承認されることで正式な申込となります。AMに対する申込者はAPであり、AMにMMの情報は非開示。なお、MM向けインターフェースは、本稼働時点ではAPIのみとなる予定。

※2：AP各社規定のリスクチェックが実施されることを想定。申込内容のバリデーションチェックはCredNexで行う。バリデーションチェックの詳細は、「CredNex操作マニュアル別紙5_申込時バリデーションチェック一覧」をご参照ください。

- AM承認前の申込に加え、AM承認済みの申込についても、MMやAP（自己トレーダー）から取消リクエストを送信することが可能となり、従来の電話等によるコミュニケーション・コストを低減
- 取消リクエストをAMが承認（※1）した場合に限り、申込の取消が成立（※2）



※1：本稼働時点では、取消リクエストはAM向け自動承認機能の対象外となり、都度AMの確認・承認が必要。

※2：取消リクエストは必ずしも承認される（取消が成立する）とは限りません。なお、取消を前提に成立意思のない申込を行うことは、規約上禁止されています。

- 現行PFで提供している**設定交換PCF、申込不可日一覧、計算書に加え、銘柄マスタ（※1）の取得が可能**
- 各種情報はファイルダウンロードに加え、**APIによる取得が可能（AP, AM）**

【取得可能情報一覧】

	API (json形式)	手動ダウンロード
申込不可日一覧	○	○
計算書	○	○
銘柄マスタ	○	○
NEW 設定交換PCF	○	○

※1：銘柄マスタは、申込時限、決済までのスケジュール、申込単位等、設定交換を申し込むにあたり必要となる基本的な情報をまとめたもの

- 2026年6月29日（予定）以降、**現行PFの取り扱いETF全銘柄の設定交換業務**について、CredNexをご利用いただくこととなります。
 - 現物型ETFを対象とした全ての機能をリリース
 - 加えて、PCF取得API、AM向けAPIなど、追加機能も提供予定
- 2026年7月以降も順次、数ヶ月～半年の間隔で機能追加を行う予定です。今後のリリース予定に関してはポータルサイトおよびメールにて通知を行います。ファイル仕様の変更等、影響が大きい機能追加に関しては、各ユーザー様における対応期間を確保した上で、事前に広く周知を行います。

	2026年6月 本稼働 リリース機能	2026年7月以降 順次リリース機能（予定）
共通	<ul style="list-style-type: none"> 現物型計算書 ファイルダウンロード PCF ファイルダウンロード 各ユーザの申込操作履歴 取得 	<ul style="list-style-type: none"> ダッシュボード画面 指定参加者マスタ ファイルダウンロード 閲覧のみ権限ユーザの追加 組織内ユーザリスト 取得 通知メール機能の拡充
AP MM	<ul style="list-style-type: none"> 申込登録画面 現物型を取扱開始 申込登録API 現物型を取扱開始 情報取得API (PCF) 	<ul style="list-style-type: none"> 申込登録画面の情報拡充
AM	<ul style="list-style-type: none"> PCF ファイル登録 現物型計算書 ファイル登録 申込承認（自動承認条件“ユニット数”の追加） 情報取得API（申込情報、銘柄マスタ、計算書、申込不可日、PCF） 申込承認API 取消承認API 銘柄マスタ編集API（申込単位の編集） 	<ul style="list-style-type: none"> 申込承認（取消リクエストの自動承認） 申込承認（自動承認条件の拡充） 銘柄マスタ編集API（編集可能項目の拡充） 銘柄マスタ編集画面 PCF/計算書/申込受付不可日登録API
TB	-	<ul style="list-style-type: none"> 情報取得API（申込情報、銘柄マスタ、計算書、申込不可日、PCF）

※太字はCredNexで新たに搭載する機能。下線は既存機能への変更等が発生し、ユーザ側の対応が必須となる機能。
 ※記載の機能はあくまで現段階の想定であり、時期・実施の有無に関しては変更される可能性があります

前頁までに記載の内容以外で現行PFからの主な変更点は以下のとおりです。
 なお、内容は今後変更となる可能性があります。

1. ファイルフォーマット

- 入力ファイル：現行PFと同様の入力ファイルを原則そのままご利用いただけます。
 (※1)
- 出力ファイル：変更有り(※2)。必要に応じてご対応をお願いします。

	入力ファイル	出力ファイル
ファイル共通	原則全ファイルについて、 現行PFと同様の入力ファイルを ご利用可能(※1)	ファイル名の変更(zipファイル名含む) 文字コードの変更(UTF-8→UTF-8 BOM付き)
申込受付不可日		区分「3:設定・交換とも」を廃止
計算書		zipファイルのフォルダ構成変更 「ユーザーID」→空白
設定交換PCF		「ファンドコード」→空白 「ユーザーID」→空白
申込情報		「ステータス」→名称変更・日英併記廃止 「ユーザーID」→空白 「任意入力項目名称・内容」→項目名称変更

※1: ユーザーテスト期間に入力ファイルの登録について、別途テストしていただく必要があります。

※2: ファイル設計書確定版は2026年2月下旬頃、公開予定です。出力ファイルに関する変更点が追加となる可能性がありますので、ご了承ください。

詳細は各種ファイル設計書を参照

2. ワークフロー

- AP・AM・TBにおける二次承認廃止。
- TBによる計算書差戻の新設。AMからの計算書取下げ操作を廃止。

3. ステータス名称

- ワークフローの変更に伴い、申込の進行状況を表すステータス名称を変更。

4. メール通知タイミング

- 承認等のアクションが必要なタイミングに絞ってメールを送信。

5. 権限の設定

- 全てのIDにおいて参照・操作が可能。本稼働時点では細かい権限設定は不可。
※ AP（自己）に関しては、「申込」と「承認」で権限を分割。

6. 画面のUI

- 画面デザインを全て刷新。
- 言語表記を日本語に統一。（英語版は今後対応予定）

7. 障害時の対応

- サービス提供停止前に行われた申込の情報（CredNex上で行われた計算書確定日が当該日以降のものが対象）を、参考としてAM各社へご提供予定。

詳細はポータルサイト「よくあるご質問」を参照

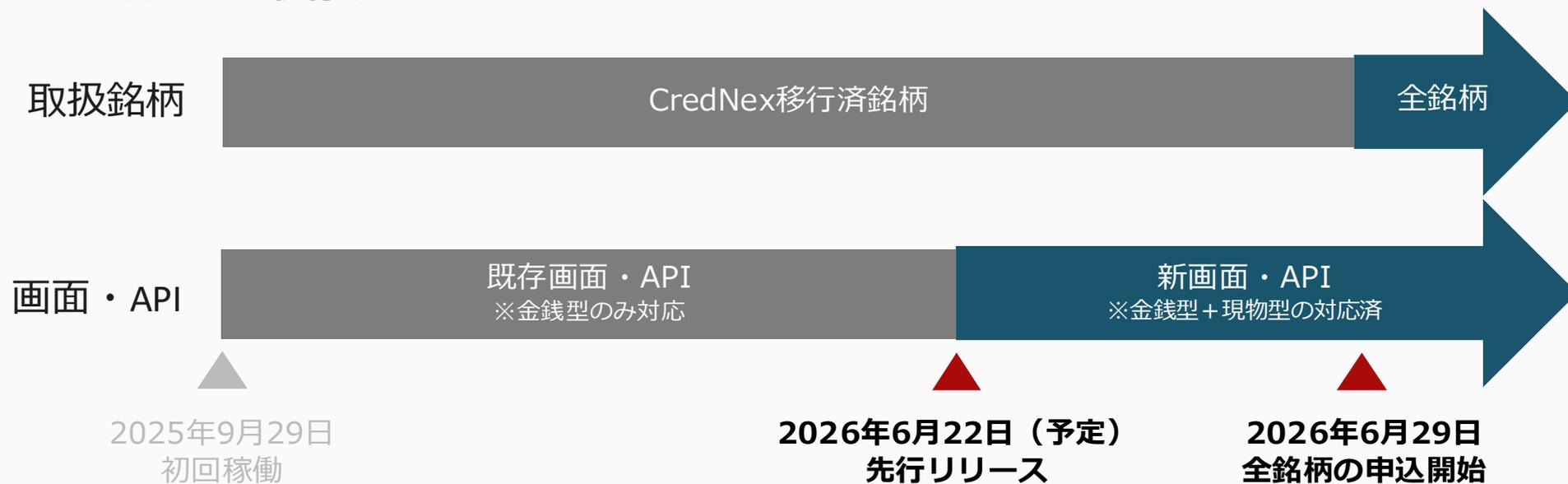
移行計画について

- 2026年6月29日（予定）以降、**現行PFの取り扱いETF全銘柄の設定交換業務**について、CredNexをご利用いただくこととなります。
- **また、以降は、現行ETF設定交換プラットフォーム（現行PF）経由での設定交換の申込は不可**となります。
- これまでに移行されていない銘柄（一部金銭型ETF銘柄、現物型ETF銘柄すべて）も、すべてCredNexに移行されます。
- **すでに移行済みの銘柄（一部金銭型ETF銘柄）は、引き続きCredNexで取り扱われます。**

【2026年6月以降におけるCredNex取扱銘柄】

		初回稼働期間 2025年9月29日～ 2026年6月28日	本稼働期間 2026年6月29日～
金銭型	移行済み銘柄	○	○
	移行予定銘柄	×	○
現物型	全銘柄	×	○

- CredNex移行銘柄の申込開始に向けた各ユーザー様の準備期間の確保のため、**2026年6月22日（月）（予定）の先行リリースにより、画面・API等が新しいインターフェースに刷新されます。**
- 先行リリース後も、CredNex移行済み銘柄（一部の金銭型銘柄）に係る業務は継続いただきます。
- その後、6月29日（月）より、CredNex移行銘柄を含む全銘柄への設定交換申込が可能となります。以降は、現行PFへの設定交換の申込登録は不可となります。
- なお、現行PFにおける**申込情報・計算書・ユーザID・各種マスタを含む全ての情報はCredNexへ移行はされません。**



※現時点での計画であり、内容については変更が生じる可能性があります

- 2026年6月22日（月）（予定）に、CredNex事務局がAMから申請いただいた内容に基づき銘柄マスタ情報を登録します。
- 翌日以降、AMにおいては移行銘柄に関する各種情報を登録いただきます。
- 先行リリース開始時点で、現物型ETFの取扱開始に伴って新設する画面（PCF画面等）が追加されます。**なお、申込詳細・銘柄マスタ画面等、既存の画面についても一部アップデートされる画面があります。**
- 既存の各種APIは、先行リリースより前の仕様を基本的に包含（後方互換性を保持）するため、現在利用いただいているAPIを引き続き利用いただけます。実際の挙動については、2026年3月より開始されるユーザテストでご確認ください。

6/22(月)	6/23(火)	6/24(水)	6/25(木)	6/26(金)	6/27(土)	6/28(日)	6/29(月)
<ul style="list-style-type: none"> ▼ 【全ユーザ】 新画面・API 先行リリース ▼ 【事務局】 銘柄マスタ 指定参加者 登録 	<p style="text-align: center;">【AM】情報登録期間</p>						<ul style="list-style-type: none"> ▼ 【全ユーザ】 全銘柄の 申込開始 ▼ 【AP・TB】 情報取得開始
		<ul style="list-style-type: none"> ✓ 銘柄マスタの確認、編集 ✓ 申込不可日およびPCFの登録 					

※現時点での計画であり、内容については変更が生じる可能性があります

※各種APIにおいて、エラー時のステータスコードとメッセージの内容については、一部変更があります
詳細は、2月に公開予定のAPI仕様書をご参照ください

<p>概要</p>	<ul style="list-style-type: none"> 2026年6月29日（月）より、移行対象銘柄を含む全ETF銘柄の業務を開始する予定です。 現行PFにおける申込情報・計算書・ユーザID・各種マスタを含む全ての情報はCredNexへ移行されません。 「現物型ETF申込情報連携機能」は先行リリース日（6月22日予定）より、提供を停止します。 	
<p>現行PFからの移行予定銘柄</p>	<p>銘柄マスタ</p>	<ul style="list-style-type: none"> 現行PFにおける銘柄マスタはCredNexへ移行されません。 現行PFから移行が必要となる銘柄は、銘柄マスタ登録申請が必須になります。 6月22日（予定）に、取扱開始日を6月29日（予定）として、移行対象銘柄のマスタ情報をCredNex事務局にて登録します。 ※申込者は取扱開始日の当日を迎えるまで申込登録が不可となります 6月26日（予定）までに、銘柄マスタの内容を確認いただき、正しい情報に編集ください。 ※特に自動承認条件に関しては、「自動承認しない」設定で初期登録されます。必要に応じてご変更ください
	<p>指定参加者マスタ</p>	<ul style="list-style-type: none"> 現行PFにおける指定参加者マスタはCredNexへ移行されません。 移行対象となる銘柄においては、指定参加者マスタ登録申請が必須になります。 各銘柄における指定参加者は6月22日（予定）に、CredNex事務局にて登録します。
	<p>申込受付不可日</p>	<ul style="list-style-type: none"> 現行PFにおける申込受付不可日はCredNexへ移行されません。 移行対象となる銘柄マスタが登録された後、6月26日（予定）までに、CredNex画面より登録してください。 現行PFに対しても、6月29日以降の日付を含む申込受付不可日を、6月26日まで継続して登録してください。
	<p>PCF</p>	<ul style="list-style-type: none"> 現行PFにおけるPCFはCredNexへ移行されません。 移行対象となる銘柄マスタが登録された後、6月26日（予定）までに、CredNex画面より登録してください。
<p>CredNex 移行済み銘柄の各種マスタ情報</p>		<ul style="list-style-type: none"> 本稼働前よりCredNexに登録されたマスタ情報は、本稼働後も維持されます。 本稼働を迎えるにあたって、特別な対応は不要です。

概要		<ul style="list-style-type: none"> 2026年6月29日より、移行対象銘柄を含む全ETF銘柄の業務を開始する予定です。 現行PFにおける申込情報・計算書・ユーザID・各種マスタを含む全ての情報はCredNexへ移行されません。
現行PFからの 移行予定銘柄	銘柄マスタ	<ul style="list-style-type: none"> 6月22日（予定）に、取扱開始日を6月29日（予定）として、移行対象銘柄のマスタ情報をCredNex事務局にて登録します。 ※申込者は取扱開始日の当日を迎えるまで申込登録が不可となります 登録後は、CredNex画面およびAPIでの銘柄マスタ情報が取得可能ですが、AMによって変更される可能性があるため、6月29日（予定）から情報取得を開始してください。
	指定参加者マスタ	<ul style="list-style-type: none"> 各銘柄における指定参加者は6月22日（予定）に、CredNex事務局にて登録します。 ※申込者は取扱開始日の当日を迎えるまで申込登録が不可となります
	申込受付不可日	<ul style="list-style-type: none"> 6月29日（予定）から情報取得を開始してください。 6月26日（予定）までは、現行PFの情報を参照してください。
	PCF	<ul style="list-style-type: none"> 6月29日（予定）から情報取得を開始してください。
CredNex 移行済み銘柄の 各種マスタ情報		<ul style="list-style-type: none"> 本稼働前よりCredNexに登録されたマスタ情報は、本稼働後も維持されます。 本稼働を迎えるにあたって、特別な対応は不要です。

※現時点での計画であり、時期については変更が生じる可能性があります

本稼働に向けた準備事項

AP

AM

TB



- 既にCredNexをご利用中の既存ユーザおよび、本稼働のタイミングでご利用を開始される新規ユーザ向けの準備事項についてご案内します。
- 既存ユーザ・新規ユーザともにスケジュールは同一ですが、申請内容およびユーザテストの実施内容には一部相違があります。
- 申請内容については p.34~40、テストの実施内容については p.25 をご参照ください。

	ユーザ 実施事項	CredNex事務局 提供事項
2026年2月	利用規約/申請書の確認 テスト環境に係る申請書の提出 (~2月27日)	申請書の公開 (1月末予定) ファイル仕様書・API仕様書・ユーザテスト仕様書の公開 (2月予定)
2026年3~5月	【テスト環境】ユーザテスト開始 (3月18日開始予定) 本番環境に係る申請書の提出 (~4月17日) テスト完了報告書の提出 (~5月29日)	マニュアル・事務処理要領の公開 テスト環境の公開 ID・パスワード・APIキーの公開 (3月18日)
2026年5~6月	【本番環境】休日ユーザテスト ※休日テストを5月~6月で実施予定 テスト完了報告書の提出 (締切は別途案内)	本番環境の公開 ID・パスワードの公開 (休日テスト実施日 数営業日前)
2026年6月29日 本稼働	本番運用開始	

※現時点での計画であり、時期については変更が生じる可能性があります

- 既にCredNexをご利用中の既存ユーザおよび、本稼働のタイミングでご利用を開始される新規ユーザ向けのテストについてご案内します。
- 各テストの実施内容や、スケジュール等、詳細情報に関しましては、2026年2月に配布予定のユーザテスト仕様書にてお知らせします。

テスト名	対象者	環境	必須/任意	時期	実施内容（概要）
ユーザテスト (金銭型)	新規ユーザ	テスト	必須 ※テスト完了報告書の提出が必須	3月18日～ 5月29日	<ul style="list-style-type: none"> 金銭型ETFを対象とした申込・承認・計算書授受 ※初回稼働で参加したユーザが実施したテスト項目と同様のため、既にCredNexを利用しているユーザは実施不要
ユーザテスト (現物型)	全ユーザ	テスト	必須 ※テスト完了報告書の提出が必須	3月18日～ 5月29日	<ul style="list-style-type: none"> 現物型ETFを対象としたPCF授受・申込・承認・計算書授受
MM～AP 連動テスト	MM AP(委託)	テスト	必須	5月～6月の 営業日	<ul style="list-style-type: none"> 連動テスト（MM申込～AP承認）の実施
休日 ユーザテスト	全ユーザ	本番	任意	5月～6月の 非営業日	<ul style="list-style-type: none"> 本番環境への接続確認 ユーザ様ご判断に応じて、連動テスト（申込～承認～計算書授受）の実施が可能
AP～AM～TB 連動テスト	AP(自己・委託) AM TB	テスト	任意	3月18日～ 5月29日	<ul style="list-style-type: none"> ユーザ様ご判断に応じて、連動テスト（申込～承認～計算書授受）の実施が可能

※現時点での計画であり、内容・時期については変更が生じる可能性があります。日付未定のテストに関しては、日時を改めてご案内します。

- 移行銘柄の申込開始は6/29（月）を予定しておりますが、移行期間中、万が一、CredNexへのシステム移行が不可能と判断された場合の方針を示します。
- CredNex・現行PFの銘柄マスタは移行前の状態に戻り、各システムにおいて本番業務を継続する方針（フォールバックプラン）を想定しています。
- CredNexおよび現行PFの各システムの銘柄は移行前のマスタ状態に戻り、CredNexに移行予定であった銘柄における設定交換業務は現行ETFPFで取り扱われます。
- CredNexに移行済みの銘柄は、引き続きCredNexで取り扱われます。

【システム移行不可時の取扱銘柄】

		移行OKの場合	移行NGの場合
金銭型	移行済み銘柄	CredNex	CredNex
	移行予定銘柄	CredNex	現行PF
現物型	全銘柄	CredNex	現行PF

本稼働に向けた全体スケジュール

AP

AM

TB



	2025		2026						
	11	12	1	2	3	4	5	6	7月以降
マイルストーン			★本稼働に向けたユーザ説明会 (本日)						★本稼働本番運用開始 (6月29日 予定)
ユーザテスト					★本稼働対応版テスト環境開放 (3月18日 予定)		◆テスト完了報告書提出締切 (5月29日 予定)		★現行PFログイン不可 (7月末 予定)
情報取得		◆仕様書 API・ファイル仕様 暫定版公開		◆ユーザテスト仕様書 公開	◆仕様書 API・ファイル仕様 公開	◆ユーザマニュアル (本稼働向け) 事務処理要領 公開		◆事務処理要領 (現物型申込に係る障害時の対応) 公開	
申請書提出			◆本稼働向け 利用申請書 公開	◆テスト環境 利用申請書 受付期間	◆テスト環境 利用申請書 締切 (2月27日 予定)		◆本番環境 利用申請書 締切 (4月17日 予定)		

料金設定・契約手続きについて

【再掲】 料金設定に関する概要

AP

AM

TB



- 高騰している開発費用をカバーするために利用料金を改訂予定
- CredNexの導入により、大幅な利便性向上が見込めることに加え、今後も新機能を追加していくことで、より良いソリューションの提供を目指します。

	JSCCポータルでの課金	今回の開発の影響	費用面での対応
AM向け	<ul style="list-style-type: none"> 銘柄数に応じた基本料 債務引受に応じた従量課金 	<ul style="list-style-type: none"> 設定交換受付の自動化・省力化が可能 情報提供の自動化が可能 流動性供給増が見られる 	<ul style="list-style-type: none"> 基本料を2割値上げ 従量分は費用はそのまま上限を撤廃
TB向け	<ul style="list-style-type: none"> 固定費のみ 	(なし)	(額・体系ともに変化なし)
AP向け	<ul style="list-style-type: none"> 基本料 設定交換/計算書発行の件数に応じた従量課金 債務負担の申請件数に応じた従量課金 	<ul style="list-style-type: none"> 設定交換申込の自動化 リスクチェックの自動化 情報取得も自動化・省力化 ビジネス機会の拡大 	<ul style="list-style-type: none"> 基本料を2割値上げ 従量課金部分を2割値上げ 債務負担の申請件数に応じた従量課金の上限を撤廃
MM向け	(現在はなし)	<ul style="list-style-type: none"> 設定交換の申込みが可能に 実質的な締切の延長 情報取得も自動化・省力化 	<ul style="list-style-type: none"> 基本料を設定 ※登録MMが使う場合には安価に、APが使う場合にはより安価に

※登録MM：東証の「ETFにおけるマーケットメイク制度」において指定されたマーケットメイカー

AM向け 基本料

1. 現物型あり
登録銘柄数に応じて

以上		以下	月額
0	～	5	100,000
6	～		150,000

2. 現物型なし
登録銘柄数に応じて

以上		以下	月額
0	～	5	50,000
6	～		150,000



一本化
登録銘柄数に応じて

以上		以下	月額
0	～	5	120,000
6	～	10	180,000
11	～		240,000

AM向け 従量課金

①現物型
債務引受1件あたり

以上		以下	1件あたり
1	～		1,000
上限			50,000

②金銭型
債務引受/設定交換 1件あたり

以上		以下	1件あたり
1	～		500
			50,000



①現物型
債務引受1件あたり

以上		以下	1件あたり
1	～	50	1,000
51	～		800

②金銭型
債務引受/設定交換1件あたり

以上		以下	1件あたり
1	～	50	500
51	～		400

TB向け 基本料

全社

1ヶ月あたり	100,000
--------	---------



全社

1ヶ月あたり	100,000
--------	---------

AP向け 基本料

全社	
1ヶ月あたり	50,000



全社	
1ヶ月あたり	60,000

AP向け 従量課金

設定交換申請機能

現物型 (1件あたり)	1,000
金銭型 (1件あたり)	500

計算書授受機能

現物型 (1件あたり)	1,000
金銭型 (1件あたり)	500

設定交換申請機能

現物型 (1件あたり)	1,200
金銭型 (1件あたり)	600

計算書授受機能

現物型 (1件あたり)	1,200
金銭型 (1件あたり)	600

債務負担申請

①現物型

以上	以下	月額
1	~ 4	50,000
5	~ 8	100,000
9	~ 12	200,000
13	~ 20	300,000
21	~ 40	400,000
41	~ 100	500,000
100	~	600,000

②金銭型

1件あたり	500
-------	-----

※今は金銭の債務引受はなし



債務負担申請

①現物型

20件まで	1件あたり	12,000
21件~ 50件まで		9,000
51件~ 100件まで		6,000
100件~		3,000

②金銭型

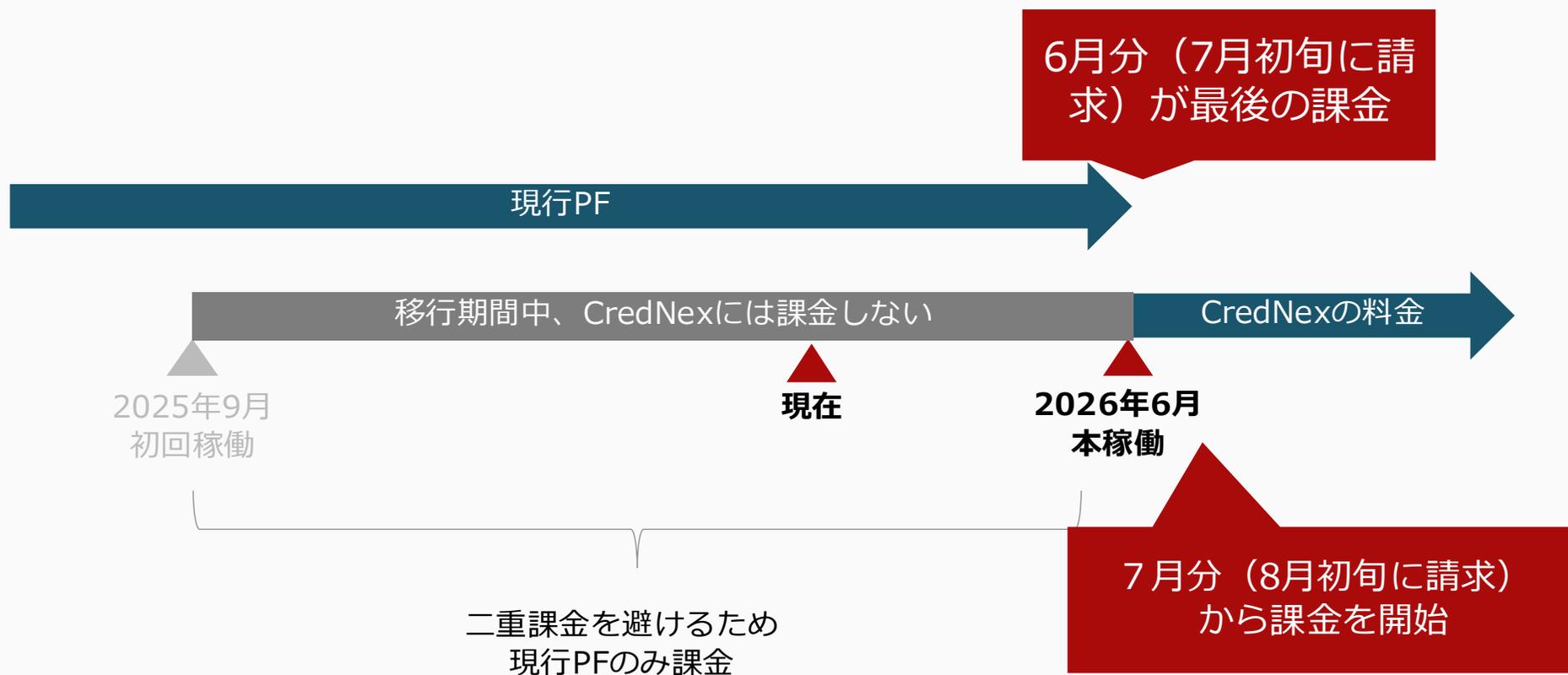
1件あたり	1,000
-------	-------

申込者機能 基本料



全社	
APの場合	50,000
指定マーケットメイカーの場合	100,000
それ以外の場合	200,000

- ・ 移行期間中は二重課金を避けるため、現行ETF設定・交換プラットフォーム（現行PF）にのみ課金していた
- ・ 現行PFは2026年6月分（7月に請求）まで課金
- ・ 7月分（8月に請求）からCredNexの料金体系で課金を開始



契約関係の変更

- JSCC（現行PF運営者）から東証（CredNex運営者）への業務移管に伴い、CredNexご利用にあたっては東証と契約関係が発生します

請求・支払い方法

- 契約先の変更に伴い、CredNex利用料は東証に対してお支払いいただきます
- 支払い方法が口座振替から**請求書による払込に変更となります**
- CredNexの利用申請時に、「請求書情報申請書」にて請求先情報をご申請ください
- **請求書はJPX Target経由で発行します（※1）（※2）**
 - CredNexの請求書授受のみの目的で利用する**Target IDを、1社あたり最大3つ配布**します。なお、当該IDに係るTarget利用料は無料です。

※1：東証から発行されている他の請求書とは別に、CredNex単独の請求書が発行されます。

※2：月初第二営業日に、前月利用分の請求書（利用明細情報含む）を発行予定です。

- 本稼働に係る申請書については、1月末に配布開始と同時に申請受付開始予定です。申請書がポータルサイトにアップロードされましたら、メールで通知を行います。
- 申請書はポータルサイト
(<https://jpxsystem.com/doc/etfpf/doku.php?id=application-form>) よりダウンロードいただき、CredNex事務局 (ask-crednex@jpx.co.jp) 宛にメールにてご提出ください。

申請にあたっての留意事項

- 申請書は随時アップデートされます。お手数ですが、**変更の場合も**ポータルサイトから**都度ダウンロード**いただき、最新版の申請書でご提出をお願いいたします。
- APIによるご利用をいただく方に向けてですが、**IPアドレスの指定誤り**が頻発しています。申請書の注意書きに注釈をつけておりますので、ご確認の上IPアドレス指定をお願いします。
- 銘柄マスタ申請書、APマスタ申請書について、変更の際には**差分のみの記載（銘柄マスタに関しては銘柄コード・銘柄名&変更箇所）**をお願いしています。記載方法に迷う部分があればCredNex事務局 (ask-crednex@jpx.co.jp) までご連絡ください。

- 初回稼働から参加しているユーザ（初回稼働ユーザ）と本稼働から参加予定のユーザ（新規ユーザ）で、提出が必要な申請書が異なります。
- 初回稼働ユーザは各種登録情報が本稼働に引き継がれるため、変更・追加の場合のみ追加の申請書が必要になります。ただし、新設した請求書情報申請書（UT-54）については全ユーザ様のご提出が必須です。詳細は、P.36～40をご参照ください。
- 新規ユーザは、原則として以下一覧の申請書をすべてご提出ください。

	テスト申請 (事務連絡 担当者登 録)	本番申請	API申請	銘柄マスタ	指定参加者 マスタ	取扱MM申 請	ダミーアカ ウント追 加・削除	事務連絡担 当者・ユー ザ追加削除	請求書情報 申請書
概要	事務連絡担 当者とテスト 環境にお けるユーザ 申請	本番環境に おけるユー ザ申請	IPアドレス を登録して APIの払出 を行う	CredNexで 取扱う銘柄 情報を申請	銘柄ごとに 指定参加者 を指定	指定参加者 が、自社を 申込先とし て指定出来 るMMを指 定	テスト環境 にてダミー AP・TBと して操作を 行うための ID申請	事務連絡担 当者とユー ザの追加・ 削除を申請	請求書発行 に必要な情 報を申請
申請 書 ID	UT- 11,13(MM)	UT-21 ,23(MM)	[テスト] UT-12, 13(MM) [本番]UT- 22,23(MM)	[テスト] AMT-11 [本番] AMT-12	[テスト] AMT-21 [本番] AMT-22	[テスト] APT-11 [本番] APT-21	UT-53	事務連絡担 当者: UT-51 ユー ザー:UT-52	UT-54 ※NEW
AM	○	○	○ (任意)	○	○		○ (任意)		○
AP	○	○	○ (任意)			○ (委託のみ)			○
TB	○	○							○
MM	○	○	○						○

1. テスト環境利用に向けた申請

			新規 ユーザ	初回稼働 ユーザ
ユーザ登録※1 事務連絡担当者登録	UT-11 新規利用開始申請書	<ul style="list-style-type: none"> CredNexを使用する組織情報、テスト環境を利用するユーザ、申請の窓口となる事務連絡担当者を登録します 	必須	不要 ※3
API利用申請 (任意)	UT-12 テスト環境 API利用申請書	<ul style="list-style-type: none"> テスト環境におけるAPI-keyを払い出すためのIPアドレスを登録します※2 	任意	変更の 場合のみ

2. 本番環境利用に向けた申請

ユーザ登録※1	UT-21 本番利用申請書	<ul style="list-style-type: none"> 本番環境を利用するユーザを登録します 	必須	不要 ※3
API利用申請 (任意)	UT-22 本番環境 API利用申請書	<ul style="list-style-type: none"> 本番環境におけるAPI-keyを払い出すためのIPアドレスを登録します※2 	任意	変更の 場合のみ
請求書情報申請	UT-54 請求書情報申請書	<ul style="list-style-type: none"> 請求書発行に必要な情報を登録します 	必須	必須

※1: APの自己デスクは、マーケットメイクをしている場合であっても、MMではなくAPとしてお申し込みください。

ユーザーごとに「申込」または「承認」の権限を選択することが可能です。

※2: グローバルIPアドレス(原則、個別IP(複数指定可))を指定してください。

※3: 既に登録済みの情報を追加・削除する場合は、事務連絡担当者・ユーザ追加削除申請書(UT-52/UT-53)にて申請ください。

1. テスト環境利用に向けた申請

			新規 ユーザ	初回稼働 ユーザ
ユーザ登録 事務連絡担当者登録	UT-11 新規利用開始申請書	<ul style="list-style-type: none"> CredNexを使用する組織情報、テスト環境を利用するユーザ、申請の窓口となる事務連絡担当者を登録します 	必須	不要 ※2
API利用申請 (任意)	UT-12 テスト環境 API利用申請書	<ul style="list-style-type: none"> テスト環境におけるAPI-keyを払い出すためのIPアドレスを登録します(※1) 	任意	変更の 場合のみ
取扱MM登録	APT-11 テスト環境 取扱MM申請書	<ul style="list-style-type: none"> テスト環境において設定・交換申込みの委託元となるMMを登録します 	必須	変更の 場合のみ

2. 本番環境利用に向けた申請

ユーザ登録	UT-21 本番利用申請書	<ul style="list-style-type: none"> 本番環境を利用するユーザを登録します 	必須	不要 ※2
API利用申請 (任意)	UT-22 本番環境 API利用申請書	<ul style="list-style-type: none"> 本番環境におけるAPI-keyを払い出すためのIPアドレスを登録します(※1) 	任意	変更の 場合のみ
取扱MM登録	APT-21 本番環境 取扱MM申請書	<ul style="list-style-type: none"> 本番環境において設定・交換申込みの委託元となるMMを登録します 	必須	変更の 場合のみ
請求書情報申請	UT-54 請求書情報申請書	<ul style="list-style-type: none"> 請求書発行に必要な情報を登録します 	必須	必須

※1: グローバルIPアドレスは原則、個別IP (複数指定可) を指定してください。

※2: 既に登録済みの情報を追加・削除する場合は、事務連絡担当者・ユーザ追加削除申請書 (UT-52/UT-53)にて申請ください。



新規
ユーザ

初回稼働
ユーザ

1. テスト環境利用に向けた申請

ユーザ登録 事務連絡担当者登録	UT-11 新規利用開始申請書	<ul style="list-style-type: none"> CredNexを使用する組織情報、テスト環境を利用するユーザ、申請の窓口となる事務連絡担当者を登録します 	必須	不要 ※3
API利用申請（任意）	UT-12 テスト環境 API利用申請書	<ul style="list-style-type: none"> テスト環境におけるAPI-keyを払い出すためのIPアドレスを登録します（※1） 	任意	変更の 場合のみ
銘柄マスタ登録（※1）（※2）	AMT-11 テスト環境 銘柄マスタ登録・削除申請書	<ul style="list-style-type: none"> テスト環境で取扱う銘柄の基本情報を登録します ※自動承認条件は別途CredNex上でご登録ください 	必須	原則必須 ※4
指定参加者マスタ登録 （※2）	APT-12 テスト環境 指定参加者登録・削除申請書	<ul style="list-style-type: none"> テスト環境において各銘柄を取り扱う指定参加者を登録します 	必須	原則必須 ※4
ダミーアカウント登録	UT-53 ダミーユーザ追加削除申請書	<ul style="list-style-type: none"> テスト環境において、AP及びTBの権限で行える操作をAM担当者が行いたい場合に、ダミーアカウントを登録します 	必要に 応じて	必要に 応じて

2. 本番環境利用に向けた申請

ユーザ登録	UT-21 本番利用申請書	<ul style="list-style-type: none"> 本番環境を利用するユーザを登録します 	必須	不要 ※3
API利用申請（任意）	UT-22 本番環境 API利用申請書	<ul style="list-style-type: none"> 本番環境におけるAPI-keyを払い出すためのIPアドレスを登録します（※1） 	任意	変更の 場合のみ
銘柄マスタ登録（※2）	AMT-21 本番環境 銘柄マスタ登録・削除申請書	<ul style="list-style-type: none"> 本番環境で取扱う銘柄の基本情報を登録します ※自動承認条件は別途CredNex上でご登録ください 	必須	原則必須 ※4
指定参加者マスタ登録 （※2）	AMT-22 本番環境 指定参加者登録・削除申請書	<ul style="list-style-type: none"> 本番環境において各銘柄を取り扱う指定参加者を登録します 	必須	原則必須 ※4
請求書情報申請	UT-54 請求書情報申請書	<ul style="list-style-type: none"> 請求書発行に必要な情報を登録します 	必須	必須

※1：原則として、CredNexで取り扱うすべての銘柄について、テスト環境と本番環境両方の銘柄マスタ登録を行なってください。

※2：銘柄マスタ及び指定参加者マスタは、反映希望日の5営業日前までにご提出ください。

※3：既に登録済みの情報を追加・削除する場合は、事務連絡担当者・ユーザ追加削除申請書（UT-52/UT-53）にて申請ください。

※4：現物型ETFがある場合、銘柄追加及び追加銘柄の指定参加者追加のための申請が必要です。

1. テスト環境利用に向けた申請

			新規 ユーザ	初回稼働 ユーザ
ユーザ登録 事務連絡担当者登録	UT-11 新規利用開始申請書	<ul style="list-style-type: none"> CredNexを使用する組織情報、テスト環境を利用するユーザ、申請の窓口となる事務連絡担当者を登録します 	必須	不要 ※1

2. 本番環境利用に向けた申請

ユーザ登録	UT-21 本番利用申請書	<ul style="list-style-type: none"> 本番環境を利用するユーザを登録します。 	必須	不要 ※1
請求書情報申請	UT-54 請求書情報申請書	<ul style="list-style-type: none"> 請求書発行に必要な情報を登録します 	必須	必須

※1：既に登録済みの情報を追加・削除する場合は、事務連絡担当者・ユーザ追加削除申請書（UT-52/UT-53）にて申請ください。

1. テスト環境利用に向けた申請

事務連絡担当者登録※1
API利用申請

通知メール受信者登録
(任意)

UT-13
新規利用開始申請書

- CredNexを使用する組織情報、申請の窓口となる事務連絡担当者を登録します
- テスト環境におけるAPI-keyを払い出すためのIPアドレスを登録します (※2)

- テスト環境における通知メール受信希望者を登録します (※3)

2. 本番環境利用に向けた申請

本番利用申請
API利用申請

通知メール受信者登録
(任意)

UT-23
本番利用申請書

- 本番環境を利用する組織情報、本番環境におけるAPI-keyを払い出すためのIPアドレスを登録します (※2)

- 本番環境における通知メール受信希望者を登録します (※3)

請求書情報申請

UT-54
請求書情報申請書

- 請求書発行に必要な情報を登録します

※1 : APの自己デスクは、マーケットメイクをしている場合であっても、MMではなくAPとしてお申し込みください。

※2 : グローバルIPアドレスは原則、個別IP (複数指定可) を指定してください。

※3 : 通知メールの発出タイミングは「CredNex操作マニュアル_別紙_ステータス定義」をご参照ください。

その他

- CredNexへの完全移行に伴う、現行PFに関する留意事項は以下のとおりです。

申込関係	<ul style="list-style-type: none">• 現行PF経由での申込は6/26（金）までとなり、6/29（月）以降はすべての銘柄がCredNex経由での申込みとなります。• 申込情報の移行は実施しないため、6/26（金）までに現行PFで申し込まれた銘柄（6/29（月）以降が計算書確定日となる銘柄を含む）については計算書登録も現行PFで実施頂きます。
各種マスタ	<ul style="list-style-type: none">• 現行PFにおける各種マスタ情報（申込受付不可日、ユーザ、銘柄、指定参加者等）はCredNexへ移行されません。• 各種マスタについて、CredNex向けに必要な申請及び設定をCredNex本稼働までに実施頂くようお願いします。
PF利用料	<ul style="list-style-type: none">• 現行PFの利用料は2026年6月分まで請求します。 ※銘柄数に基づく課金（AM向け）を含みます
申請手続き	<ul style="list-style-type: none">• 移行に伴う現行PFに関する申請手続き（PF利用停止申請等）は不要です。
その他	<ul style="list-style-type: none">• 現行PFは2026年7月末までアクセス可能となりますので、必要に応じて過去の申込情報等の取得をお願いいたします。• 8月以降はアクセス不可となり、過去データの照会等はできません。

- 情報取得方法

- 本稼働向け仕様書・申請書等のドキュメントおよびテストスケジュール詳細等の情報については、以下の本稼働専用ページにて公開中（随時更新）
https://jpxsystem.com/doc/etfpf/doku.php?id=release%EF%BB%BF_202606
- 本資料内の参照先ドキュメントは上記専用ページ内のものを指します

- 通知方法

- ポータルサイトの更新時やその他のお知らせに関しては、CredNex窓口（ask-crednex@jpx.co.jp）より**事務連絡担当者（※1）**に通知します
- 本稼働に向けたテスト環境利用申請書の提出期限（～2026年2月末予定）までの間は、CredNex事務連絡担当者に加え、暫定的に本説明会のご出席者宛てにも通知します（※2）

	2026年2月末まで	2026年3月から
CredNex事務連絡担当者	○：通知されます	
本説明会出席者	○：通知されます	×：通知対象外となります

※1：事務連絡担当者とは、申請及びCredNexからの各種連絡の窓口となる方を指します。CredNex利用申請時に届出が必要です。

※2：上記の他に、テスト申請提出期限到来までの間の通知先として登録したいメールアドレスがある場合は、ask-crednex@jpx.co.jp宛てに社名と氏名を明記し、メールにてお知らせください。

- 質疑応答は時間の都合上、別途受付とします
- FAQ受付方法
 - 今回の対応に伴う質問につきましては、下記メールアドレスまでお問い合わせください
ask-crednex@jpx.co.jp
- FAQ公開方法
 - よくあるご質問を掲載しています
 - 皆様からお問い合わせいただいた事項のうち、周知が必要と判断するものについては、社名を非公開にした上で以下のポータルサイトで随時掲載いたします
<https://jpxsystem.com/doc/etfpf/doku.php>

皆様におかれましては、今般のリプレースに伴う各種ご対応にご協力いただき誠にありがとうございます。

CredNexは、皆様により使っていただきやすいシステムになるよう、今後も追加機能のご提供等、継続した改善を行ってまいります。



Appendix

CredNexはブラウザを利用したGUI画面を提供します。
以下の環境を推奨環境としています。

OS : Windows 11またはそれ以降

ネットワーク : ブロードバンド インターネット接続

ブラウザ : Microsoft EdgeまたはGoogle Chrome